

平成30年度 定期総会報告

代表理事 野村一恵

平成30年5月12日(土)10時30分から成城ホール集会室 CD にて開催しました。3月31日の正会員数35名(総会員数78名)、出席13名委任状16名で本会成立し、全ての議事が承認されましたことをご報告します。総会後は上映会、懇親会も開催し大勢の皆さまにご参加いただき、深く感謝申し上げます。

平成29年度 事業報告書

1. グループホーム開所に向けて

理事会を月1-2回開催し、中長期計画の見直しをはかりつつ、グループホーム「そらまめ」開所への道を模索した。土地探しは、不動産関係者へのアプローチを継続的に行い、公有地活用についての要望書を世田谷区に提出するほか、ハウスメーカーとの勉強会を通じて共同事業の可能性を探りつつある。また開所に向け世田谷区、東京都のグループホーム担当者との面談を適宜行い、情報交換を継続した。副区長との面談が実現し、現状を訴えた。また、「そらまめ」建設資金募金活動を開始した。

2. 定期総会、映画「普通に生きる～自立をめざして」無料上映会と小沢映子さん講演会

3. 「だれもが普通に生きられる」を考えるワークショップ

4. 学会・大学等でのソラマの活動紹介

5. 地域貢献、地域のつながりの中でのパネル発表

6. 地域の交流イベントに参加

7. 地域の支援団体に参画

8. 砧エリア自立支援協議会への参加 運営委員として活動

9. 会報の発行

会報誌「ソラマ2号・3号」を9月(2017)・3月(2018)に発行

平成30年度 事業計画

事業計画	事業内容	備考
1. 総合計画の推進	①中長期計画の見直し	①~⑤
	②建設用地の確保	①②
	③「そらまめ」建設資金計画の促進	〃
	④施設長候補者の選定	〃
	⑤ソラマの理念の精査	
	⑥指定特定相談支援事業の開始	③
2. 会員活動の促進	①正会員の交流会・研修会	④
	②会員活動の促進	④
	③正会員の増員	④
3. 講習会・イベントの開催	①助成金事業による講習会、講演会の実施	①~④
	②地域との交流イベント、ドラムサークルの開催	④
4. 広報活動	①会報発行 年2回	①~⑤
	②ホームページ、Facebookの充実	①~⑤
5. ソラマ事務所の開設	活動拠点の充実	

定款による ①障害者総合支援法に基づく共同生活援助事業
②障害者総合支援法に基づく短期入所事業
③障害者総合支援法に基づく特定指定相談支援事業
④地域における共生・交流促進のための人材育成、啓蒙事業
⑤その他、本法人の目的を達成するための諸事業

平成29年度 決算

(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

項目	平成29年度予算	平成29年度決算	摘要
前年度繰越金	702,613	702,613	
会費	100,000	376,000	正会員33名・賛助会員45名
寄付金等	100,000	240,617	寄付金・募金
助成金	267,000	234,000	日本社会福祉弘済会
事業収入	100,000	56,700	研修会・イベント参加
その他収入	0	111,301	携帯電話個人負担・受取利息
収入計	¥1,269,613	¥1,721,231	
事業費			
謝礼金	140,000	135,000	講師
旅費交通費	130,000	140,390	講師
機材運搬費	20,000	10,000	
会場施設費	60,000	102,880	会場費・会場備品使用料
印刷費	15,000	22,804	案内状・チラシ印刷、資料コピー
事務消耗品費	10,000	13,833	インクカートリッジ・コピー用紙
電話料	0	0	
通信費	20,000	24,806	郵送料・切手・はがき
広告宣伝費	10,000	15,071	ホームページ管理・イベント参加
運営諸経費	40,000	7,392	振込手数料・収入印紙・会費
計	¥445,000	¥472,176	
人件費	0	0	
施設使用費	10,000	4,710	打合せ会議室
印刷費	3,000	6,245	会議資料コピー
事務消耗品費	20,000	513	名刺・インクカートリッジ・コピー用紙
電話料	110,000	101,300	法人携帯電話
通信費	15,000	7,398	郵送料・切手・はがき
旅費交通費	0	54,778	
租税・手数料	2,000	648	収入印紙・振込手数料
雑費	5,000	0	書籍・会費
雑損		8,000	
計	¥165,000	¥183,592	
支出計	¥610,000	¥655,768	
当期収支差額	¥659,613	¥1,065,463	

平成30年度 活動予算書

(平成30年4月1日~平成30年3月31日)

項目	29年度予算	30年度予算	摘要
前年度繰越金	702,613	1,065,463	
正会員会費	50,000	50,000	50名
賛助会員会費	50,000	60,000	60名
寄付金	100,000	100,000	
助成金	267,000	290,000	西武街づくり助成金
事業収入	100,000	50,000	研修会・イベント等
事業収入	0	400,000	指定特定相談支援事業
その他収益	110,000	110,000	法人携帯個人負担金
収入計	1,379,613	2,125,463	
1 事業費			
講師謝金	140,000	40,000	助成金事業
交通費	130,000	20,000	講師
機材運搬費	20,000	10,000	楽器等運搬
会場施設費	60,000	60,000	会場費・会場備品使用料
印刷費	15,000	30,000	案内状・チラシ印刷、コピー
消耗品費	10,000	10,000	インクカートリッジ、用紙等
雑費	40,000	5,000	講師お茶等
通信費	20,000	20,000	郵送料、切手等
広告宣伝費	10,000	10,000	ホームページ
人件費	0	300,000	相談支援専門員
家賃	0	70,000	事務所
運営諸経費	0	50,000	事業諸経費
事業費計	445,000	625,000	
2 管理費			
人件費	0	0	
施設使用費	10,000	10,000	打合せ、理事会会議室
印刷費	3,000	3,000	会議資料コピー代
消耗品費	20,000	20,000	名刺、インク、用紙等
電話料	110,000	110,000	法人携帯電話3台
通信費	15,000	15,000	切手、ハガキ等
雑費	5,000	5,000	書籍、会費等
交通費	0	0	
租税・手数料	2,000	2,000	印紙600×3、手数料
管理費計	165,000	165,000	
支出計	610,000	790,000	
次年度繰越金	769,613	1,335,463	

* 繰越金の一部はグループホーム「そらまめ」建設準備金として積立

2018年9月(第4号)



発行者 野村 一恵
 特定非営利活動法人 ソラマ
 〒157-0076
 東京都世田谷区岡本 2-35-1-203
 (URL) <https://sorama.org/>
 (FAX) 03-3707-3846
 (Email) info@sorama.org

生まれてきて良かった

自分らしく生きられて良かった

あるがままに生きられて良かった

そんな良かったがたくさんある街って

きっと誰もが暮らしやすいんだと思う

「ポッチャ教室・みんなでポッチャ」への取り組み

代表理事 野村 一恵

今年度、世田谷区生活文化部市民活動・生涯現役推進課の平成30年度世田谷区提案型協働事業「障害者通所施設の休日を利用した一部開放の試験的運用事業(障害者スポーツ編)」に応募しました。「提案型協働事業」とは世田谷区が基本計画に掲げる「地域コミュニティの促進」に向けて、NPO等の市民活動団体から公共サービスの充実や地域の課題解決に向けた事業提案を募集し、区と協働して実施するもので「中間支援NPO」が参画し、区と共に事業を支援してくれます。

今回、NPO法人ソラマは「行政提案型」の障害福祉担当部障害者地域生活課ご担当のテーマに取り組みさせていただき提案をし、採択されました。障害者団体等からの要望も多い、障害者通所施設の休日の有効活用と心身障害者の日常生活の充実を図ることを目的とした余暇プログラムの提供です。ソラマは重度脳性麻痺者のパラリンピック種目であり、子どもから高齢の方みんなで楽しめるユニバーサルスポーツのポッチャを企画・立案しました。

本事業を通じてポッチャの普及と障害者通所施設の休日利用の本運用を目指しています。

先日、墨田区総合体育館メインアリーナで開催された日本ユニバーサルポッチャ連盟主催の「ユニバーサルカップ」というポッチャの大会に参加してきました。

首都圏内から一般企業、中学生や高校生、地域や高齢者のポッチャサークル、知的障害・視覚障害・聴覚障害・身体障害・重症心身障害者のクラブ等約50チームの方々が同じコートでハンディなく競い、互いのプレーを称え合い、そして交流が生まれた大会でした。

障害の有無に関係なく一緒に楽しめる、世田谷区でもその様な大会ができればいいなと思います。



この機会にポッチャを始めてみませんか?
 本事業の「ポッチャ教室・みんなでポッチャ」のご案内は内ページをご覧ください。